

# メールフィルタ設定 Ver. 1.0 (Windows/Mac用)

情報推進部 情報基盤課

ODINS担当

2013年2月27日

## 目次

- Windows用設定 . . . . . p.2
  - 検証環境 . . . . . p.3
  - Thunderbird設定 . . . . . p.4
  - Microsoft Outlook設定 . . . p.14
- Mac用設定 . . . . . p.28
  - 検証環境 . . . . . p.29
  - Mail設定 . . . . . p.30
  - Thunderbird設定 . . . . . p.38
  - Outlook for Mac設定 . . . . . p.47

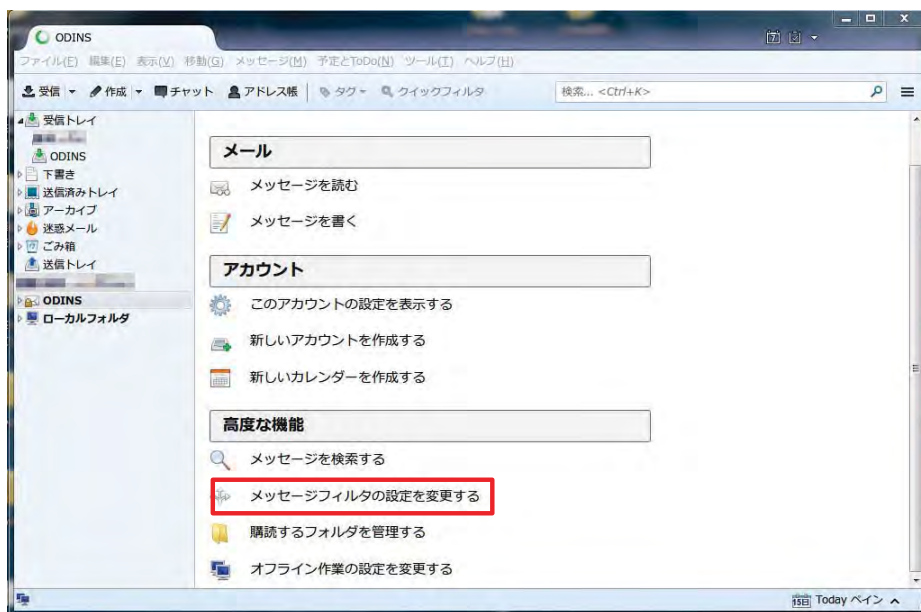
## 検証環境

### Windows用メールフィルタ設定

- 本体 : LIFEBOOK A561/DX
- OS : Windows 7 Professional  
Service Pack 1 (32bit)
- 使用アプリ :
  - Mozilla Thunderbird(Ver. 17.0.2)
  - Microsoft Outlook(Ver. 2010)

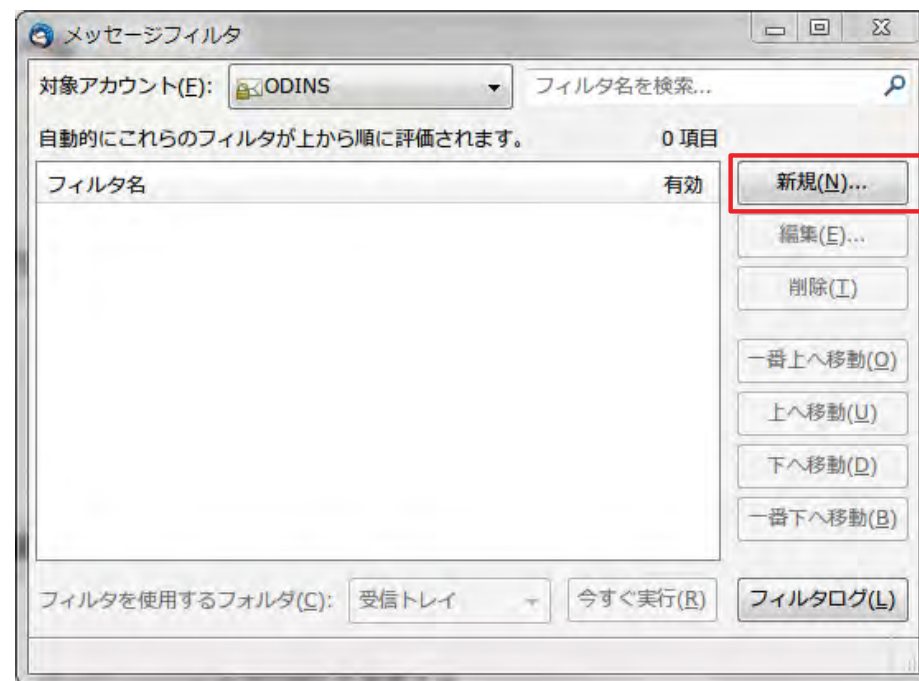
## Thunderbird設定(1/9)

- 「メッセージフィルタの設定を変更する」を選択します。



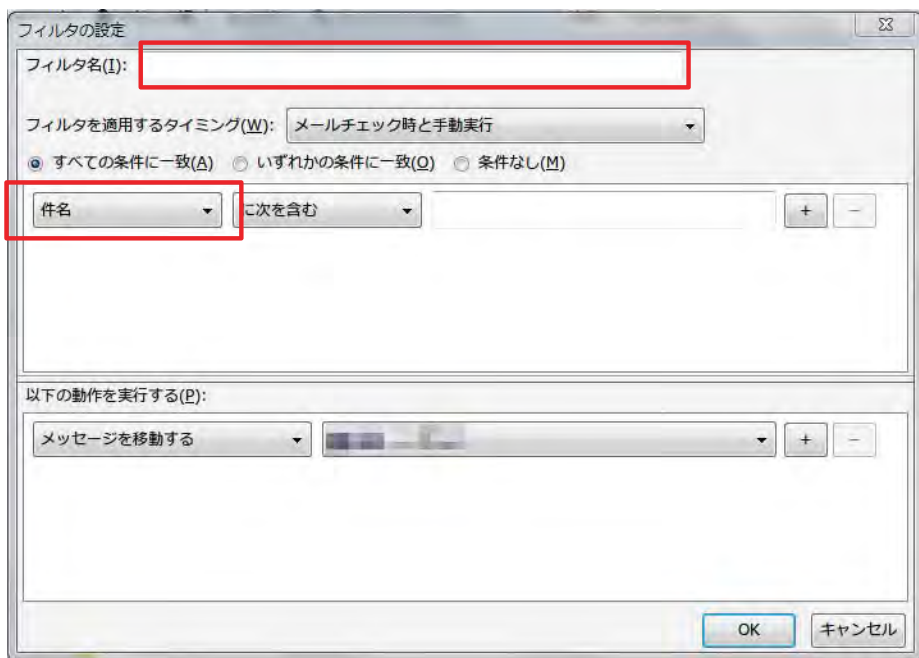
## Thunderbird設定(2/9)

- メッセージフィルタ画面が表示されるので、「新規」ボタンを選択します。



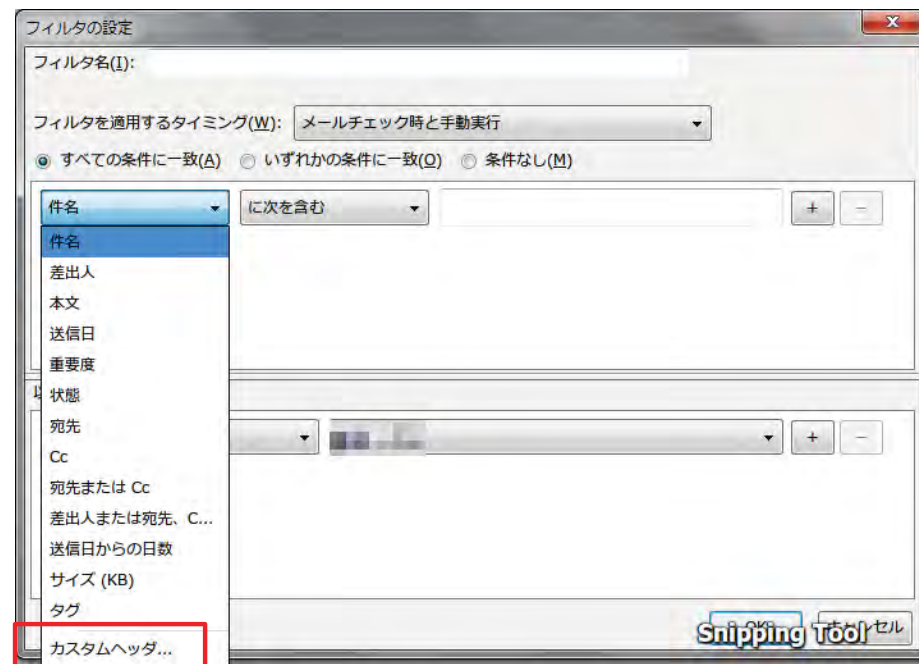
## Thunderbird設定 (3/9)

- フィルタ名に任意の文字を入力後、「件名」を選択します。



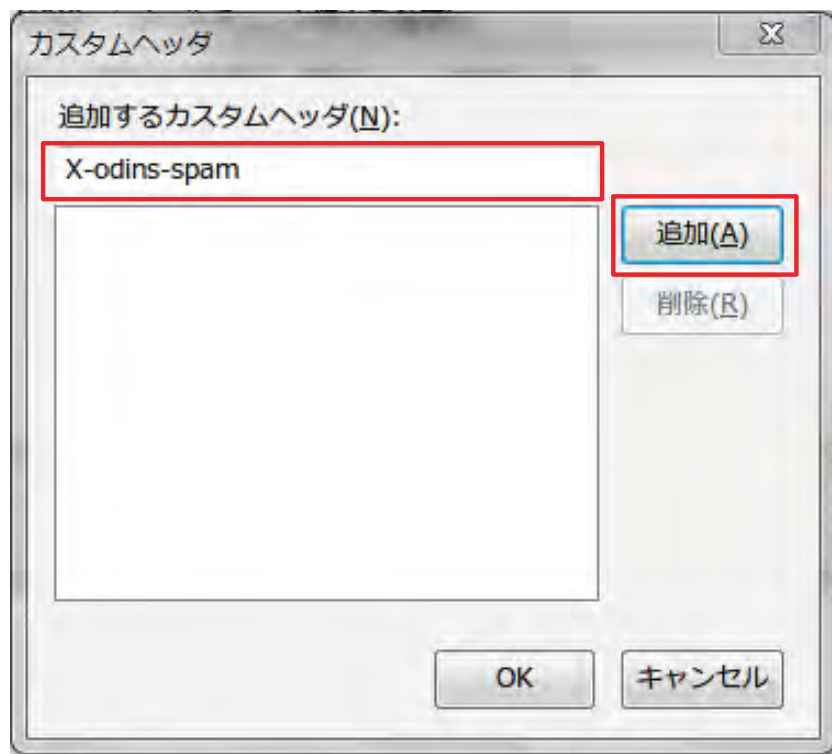
## Thunderbird設定 (4/9)

- 「件名」のプルダウンメニューから「カスタムヘッダ」を選択します。



## Thunderbird設定(5/9)

- 追加するカスタムヘッダの入力欄に「X-odins-spam」と入力し、追加ボタンを選択します。



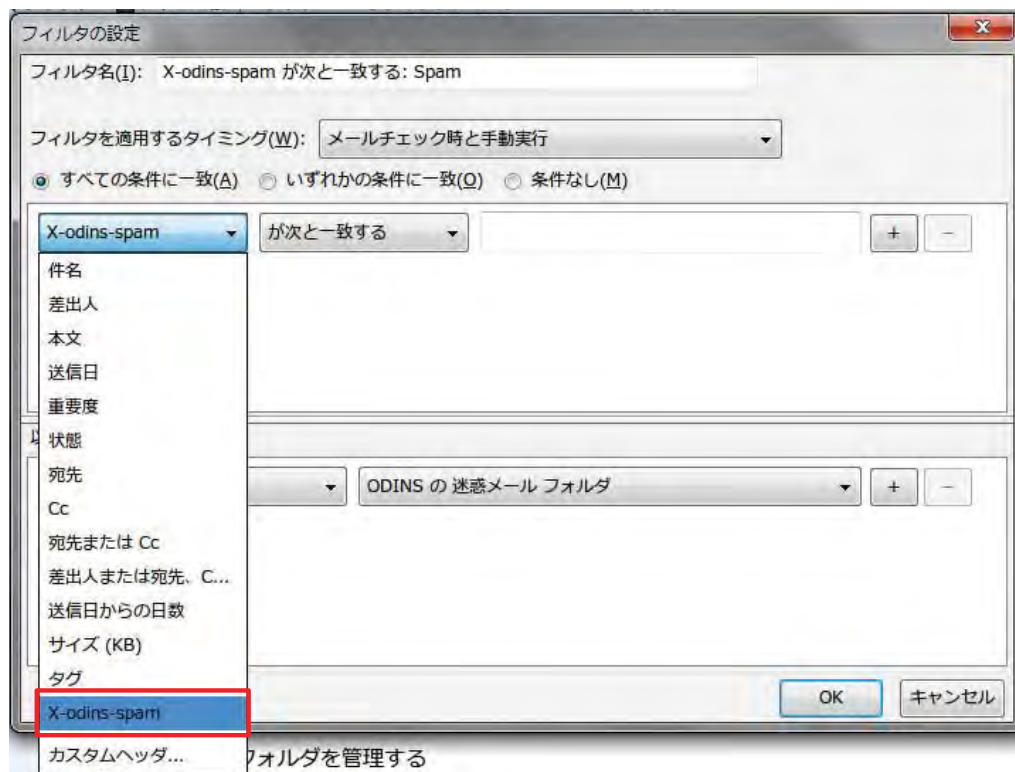
## Thunderbird設定(6/9)

- 「X-odins-spam」がリストに登録されたことを確認後、OKを選択します。



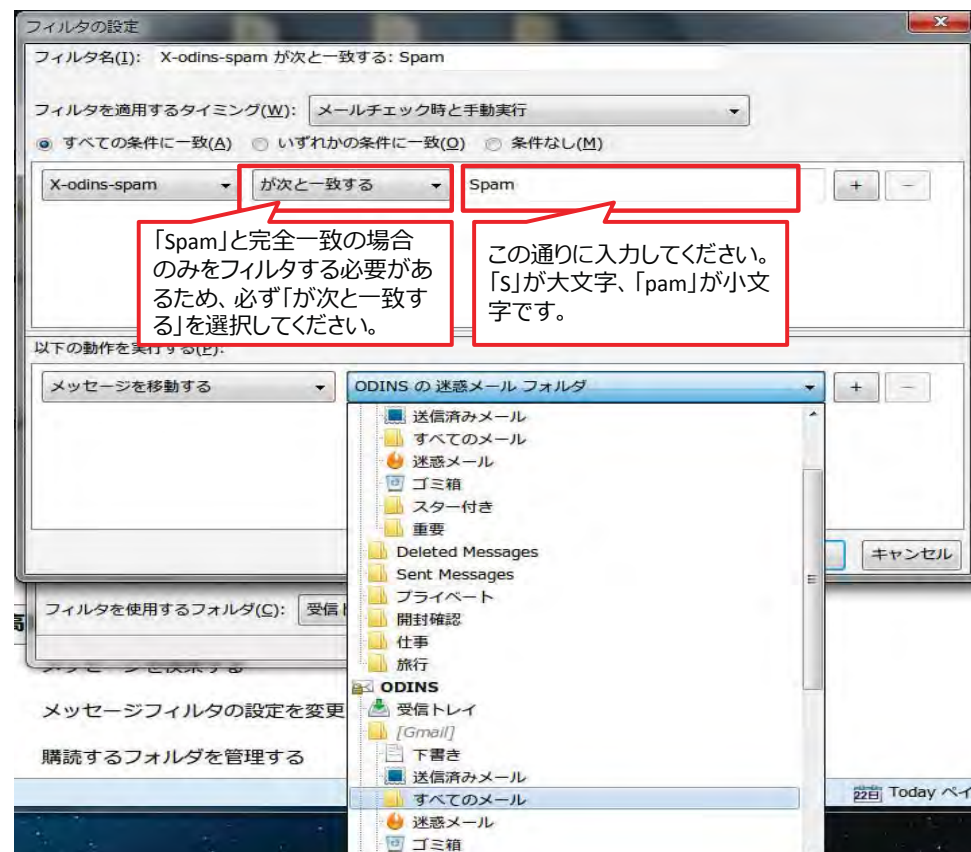
## Thunderbird設定 (6/9)

- カスタムヘッダのプルダウンメニューに「X-odins-spam」が表示されますので、選択します。



## Thunderbird設定 (7/9)

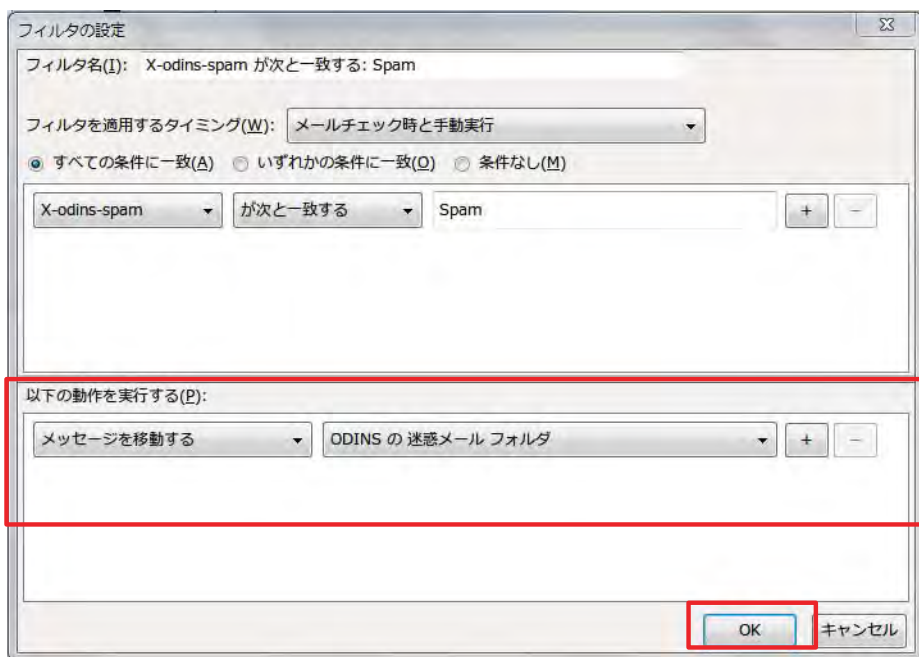
- 「が次と一致する」へ変更し、右の入力欄に「Spam」と入力します。





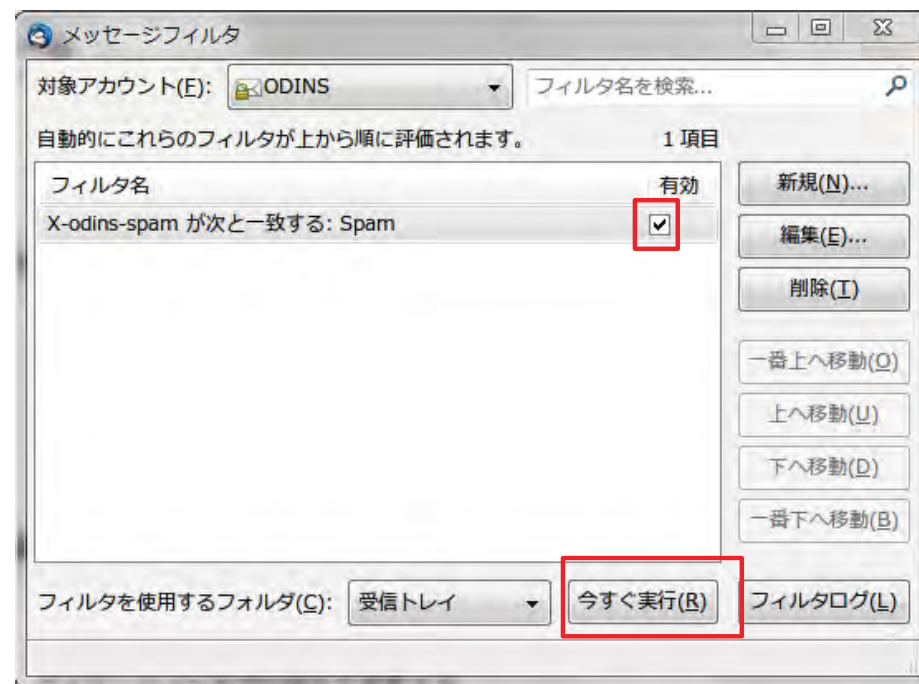
## Thunderbird設定 (8/9)

- Spamメールの処理ルールを指定します。以下は、迷惑メールフォルダにメッセージを移動する場合の例を示します。完了後、OKを選択します。



## Thunderbird設定 (9/9)

- 「有効」にチェックがあることを確認し、「今すぐ実行」を選択し、設定完了となります。



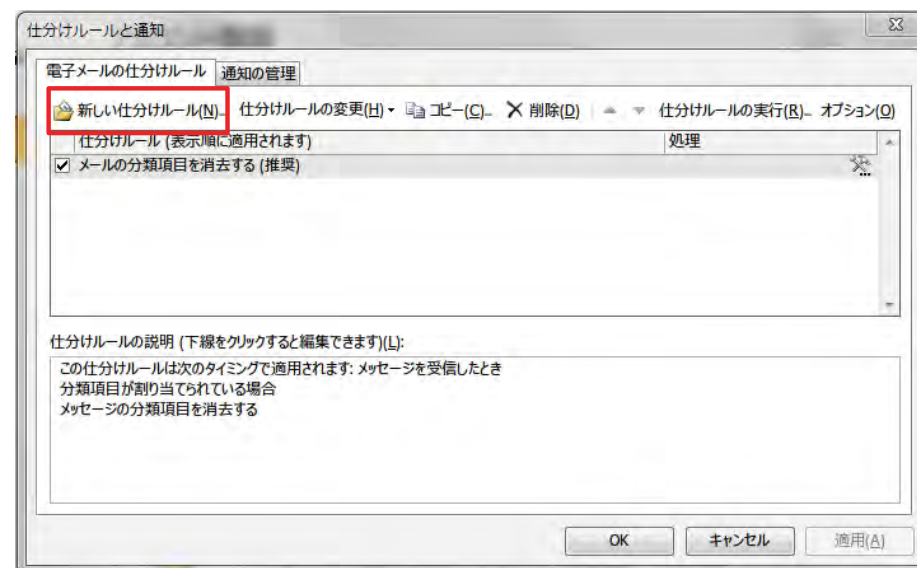
## Outlook設定(1/14)

- 「ファイル」メニューから「情報」を選択し、「仕訳けルールと通知の管理」を選択します。



## Outlook設定(2/14)

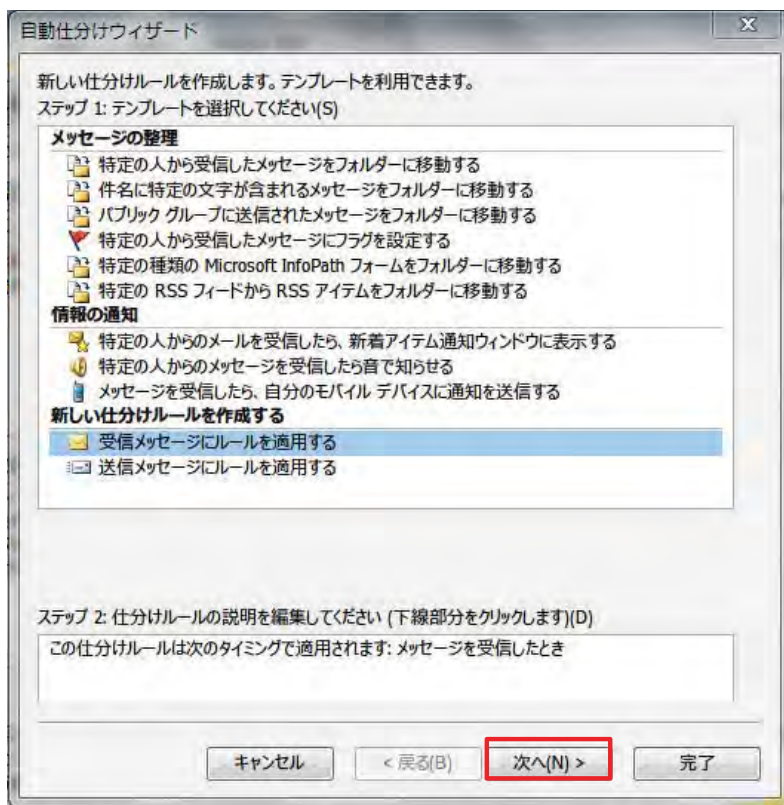
- 「仕訳けルールと通知」画面が表示されますので、「新しい仕訳けルール」を選択します。





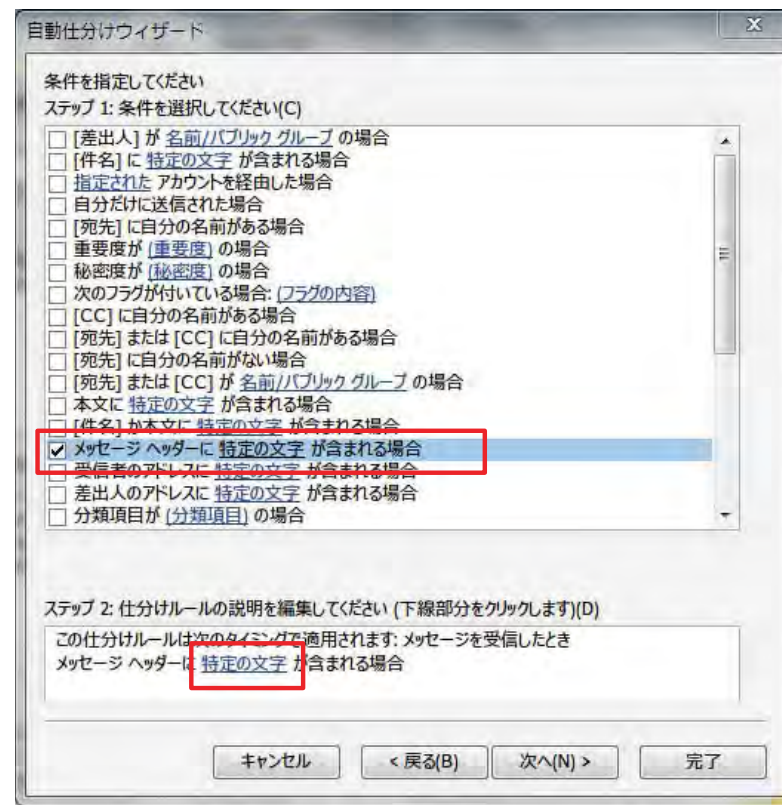
## Outlook設定(3/14)

- 自動仕分けウィザードが表示されますので、「受信メッセージにルールを適用する」を選択し、「次へ」をクリックします。



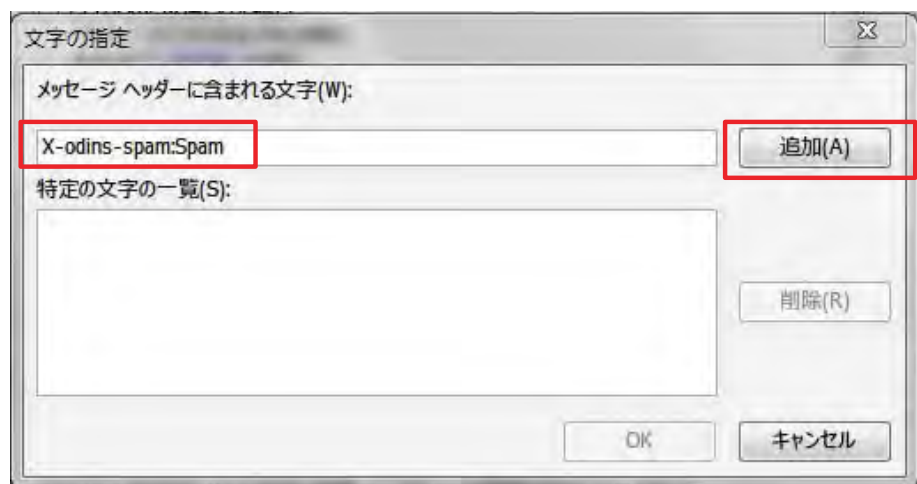
## Outlook設定(4/14)

- 「メッセージヘッダーに特定の文字が含まれる場合」にチェックし、「特定の文字」を選択します。



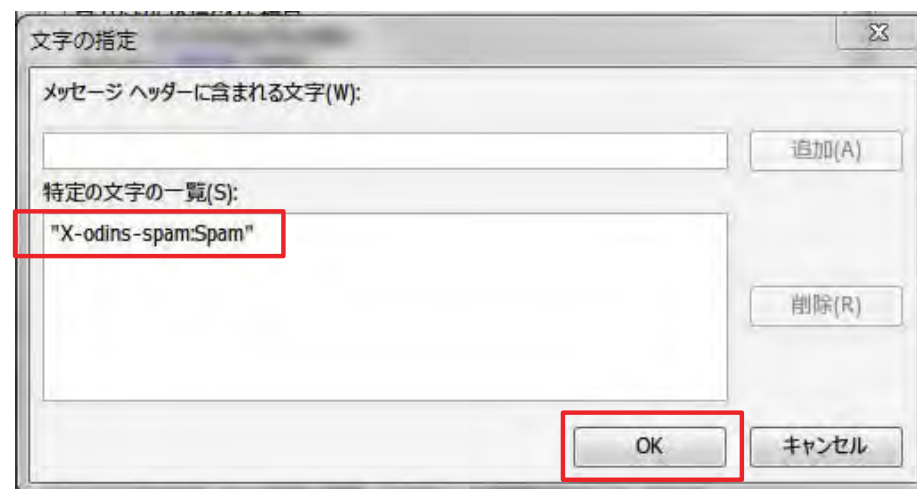
## Out look設定 (5/14)

- メッセージヘッダーに含まれる文字の入力欄に「X-odins-spam:Spam」と入力し、追加ボタンを選択します。



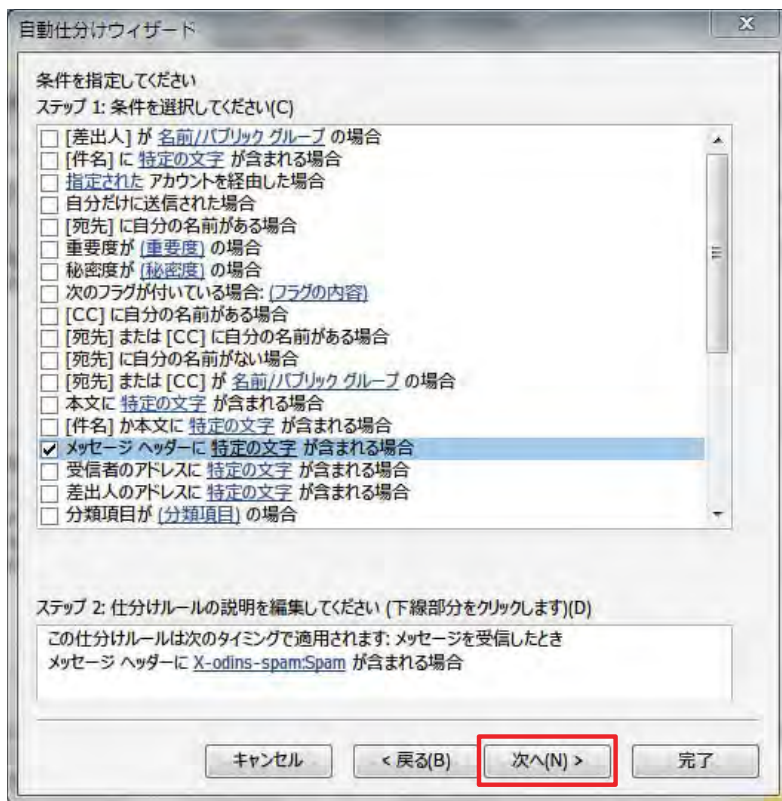
## Out look設定 (6/14)

- 特定の文字の一覧に「X-odins-spam:Spam」が追加されたことを確認し、OKボタンを選択します。



## Outlook設定(7/14)

- この画面になったら、「次へ」を選択します。



## Outlook設定(8/14)

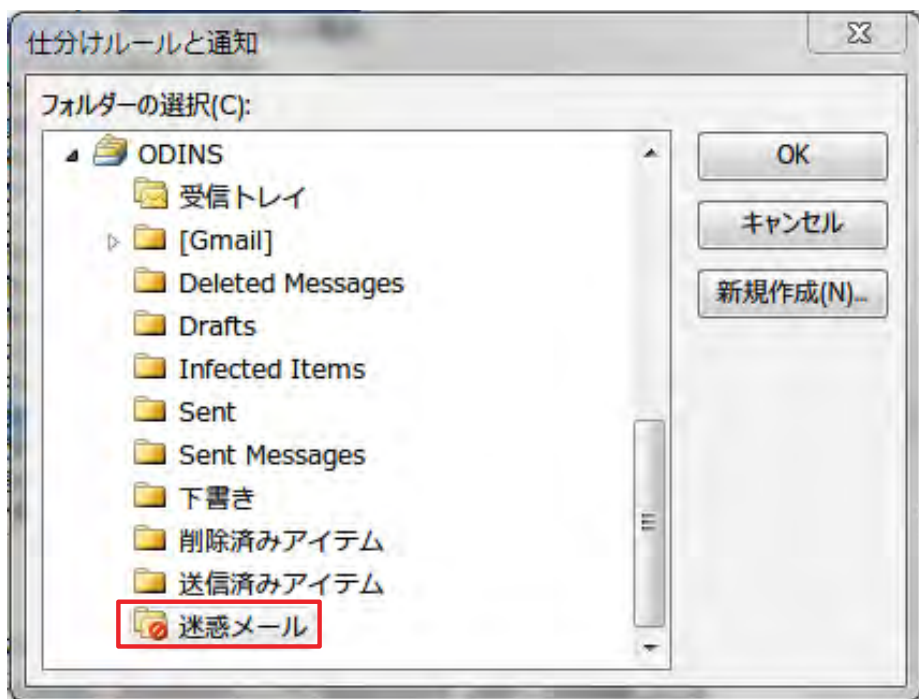
- 自動仕分けウィザード画面に戻りますので、次は「指定」を選択します。





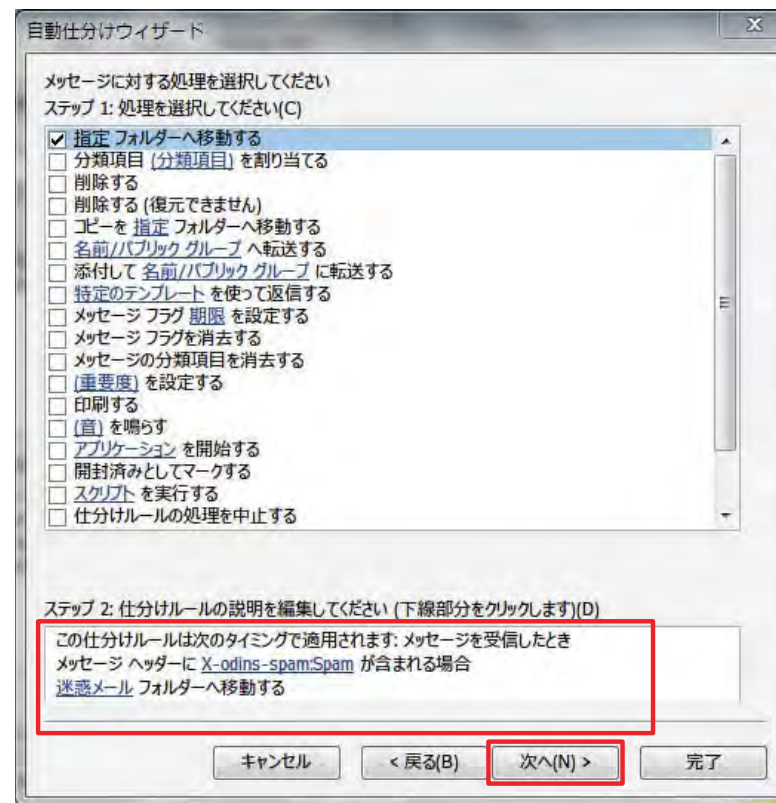
## Outlook設定(9/14)

- 仕分けルールと通知画面が表示されますので、メッセージ格納先を指定します。(以下は、迷惑メールを指定する例です)



## Outlook設定(10/14)

- 自動仕分けウィザード画面に再度戻りますので、設定した内容が正しいか確認し、「次へ」を選択します。



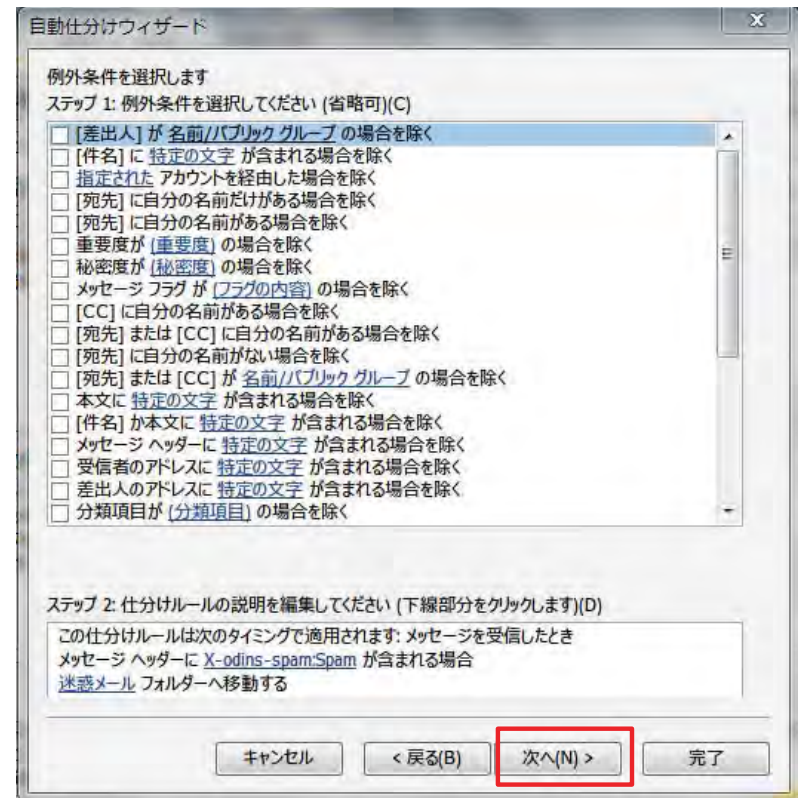
## Out look設定(11/14)

- 「仕分けルールの処理を中止する」にチェックし、「次へ」を選択します。



## Out look設定(12/14)

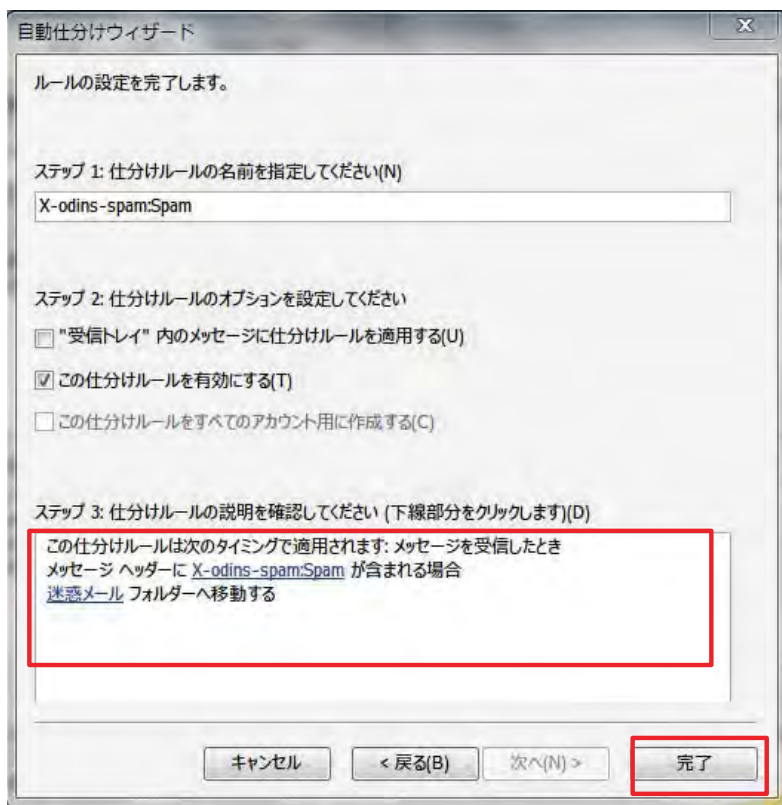
- この画面では何もせず、「次へ」を選択します。





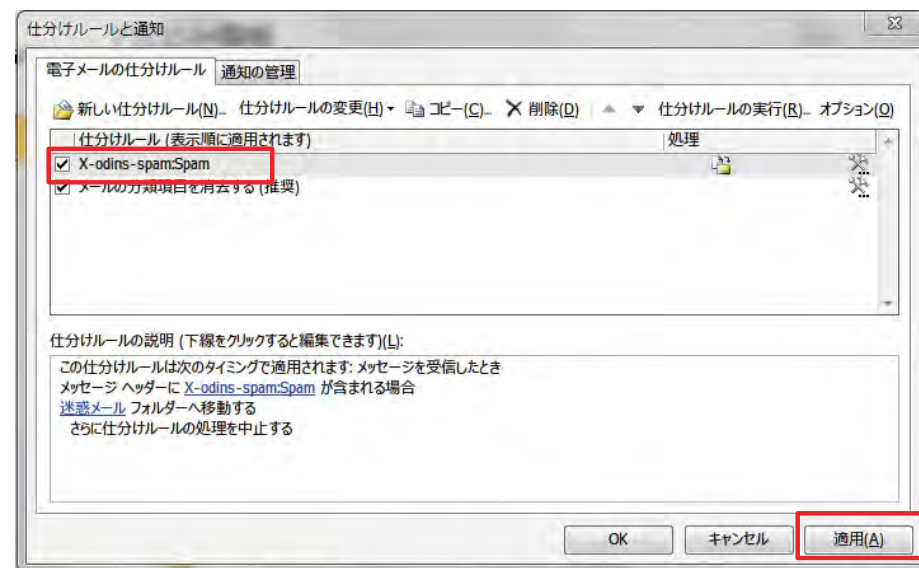
## Out look 設定 (13/14)

- 設定した内容を確認し、「完了」を選択します。



## Out look 設定 (14/14)

- 仕分けルールと通知画面に設定した仕分けルールが追加されていることを確認し、「適用」を選択します。



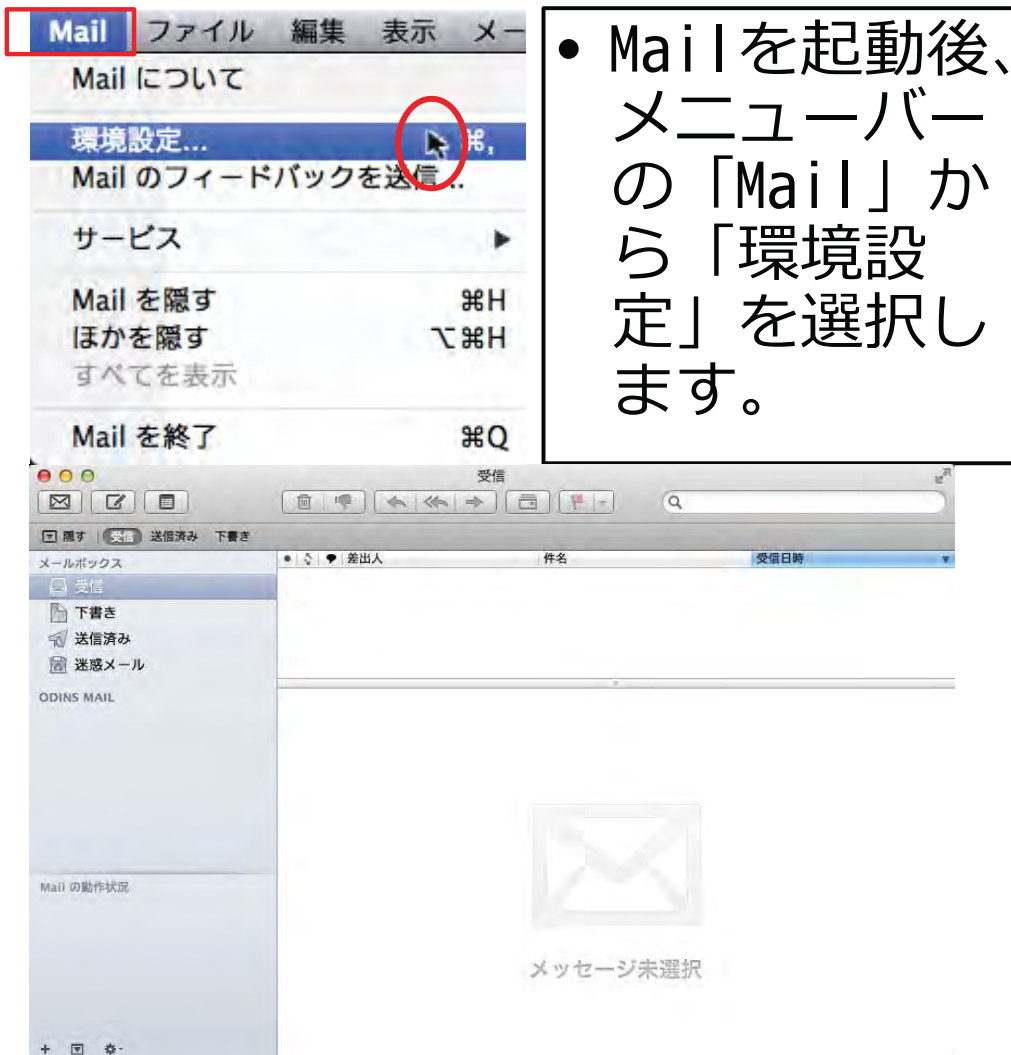
これで設定が完了です。

## Mac用メールフィルタ設定

## 検証環境

- 本体 : MacBook (Late 2008)
- OS : Mac OS X Lion 10.7.5
- 使用アプリ :
  - Mail (Ver. 5.3)
  - Mozilla Thunderbird (Ver. 17.0.2)
  - Outlook for Mac (Ver. 2011)

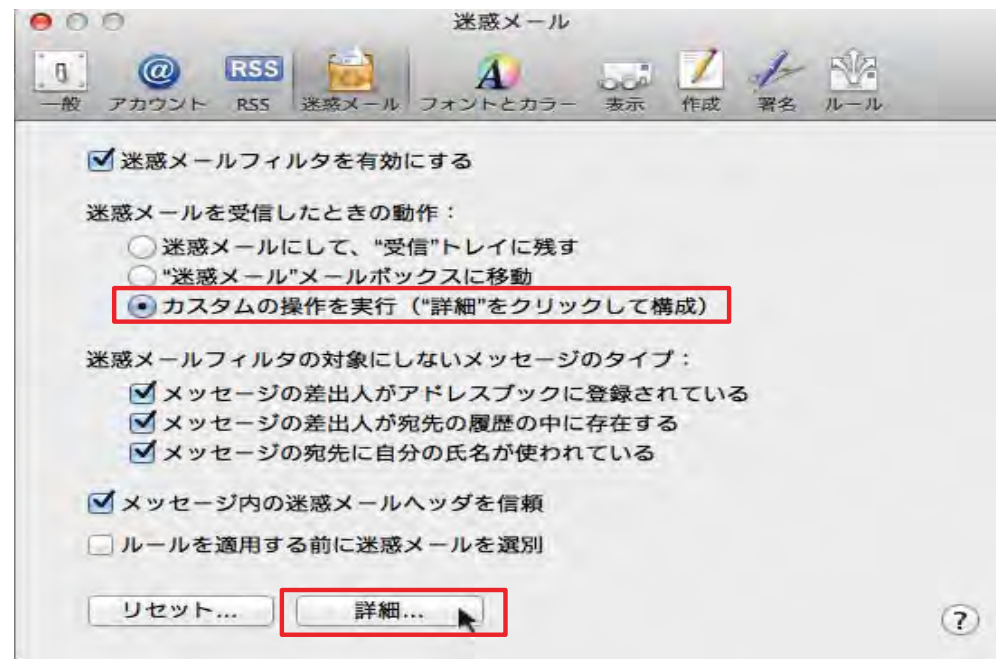
## Mail設定(1/8)



Mailを起動後、メニューバーの「Mail」から「環境設定」を選択します。

## Mail設定(2/8)

- 「迷惑メール」タブの「カスタム操作を実行(“詳細”をクリックして構成)」を選択した後、「詳細…」をクリックする。



迷惑メールフィルタを有効にする

迷惑メールを受信したときの動作：

- 迷惑メールにして、“受信”トレイに残す
- “迷惑メール”メールボックスに移動
- カスタムの操作を実行 (“詳細”をクリックして構成)

迷惑メールフィルタの対象にしないメッセージのタイプ：

- メッセージの差出人がアドレスブックに登録されている
- メッセージの差出人が宛先の履歴の中に存在する
- メッセージの宛先に自分の氏名が使われている

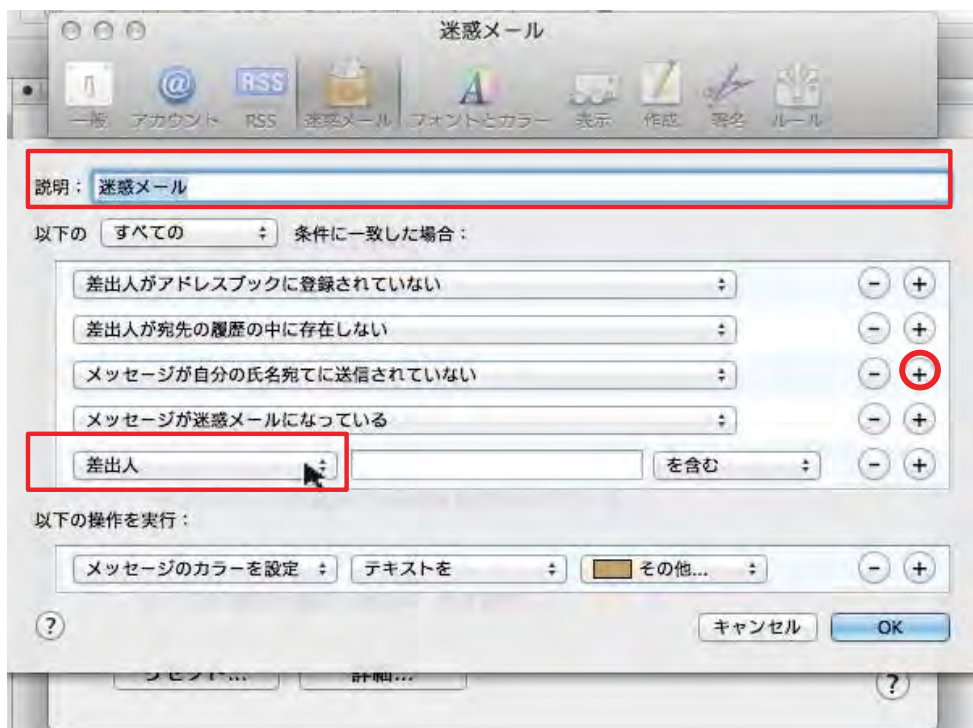
メッセージ内の迷惑メールヘッダを信頼

ルールを適用する前に迷惑メールを選別

リセット... 詳細...

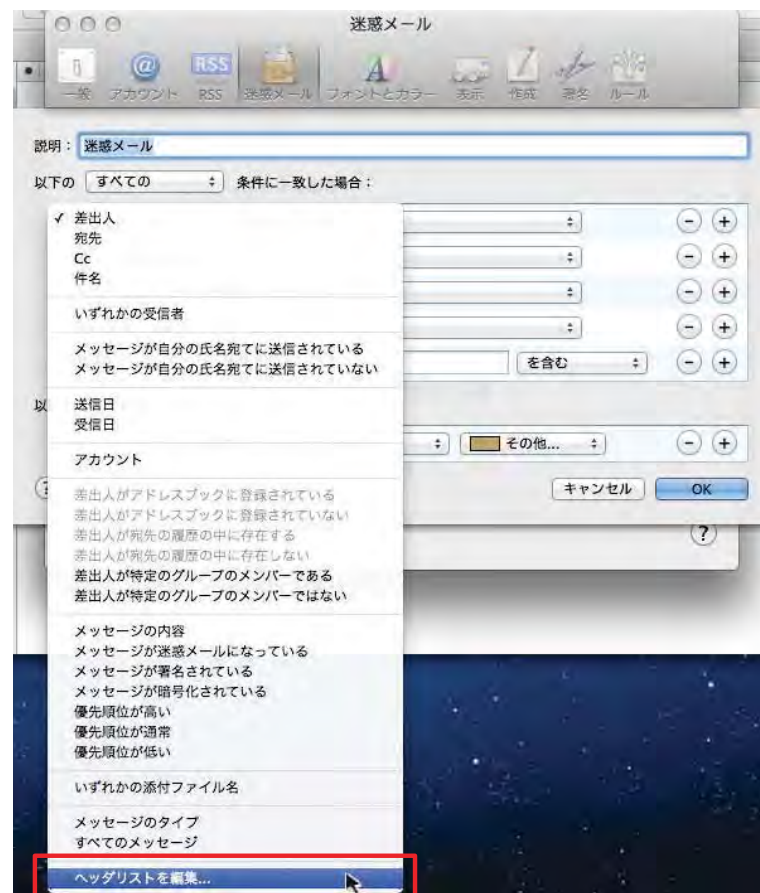
## Mail設定(3/8)

- 「+」ボタンをクリックして条件を追加し、「差出人」のプルダウンを選択します。



## Mail設定(4/8)

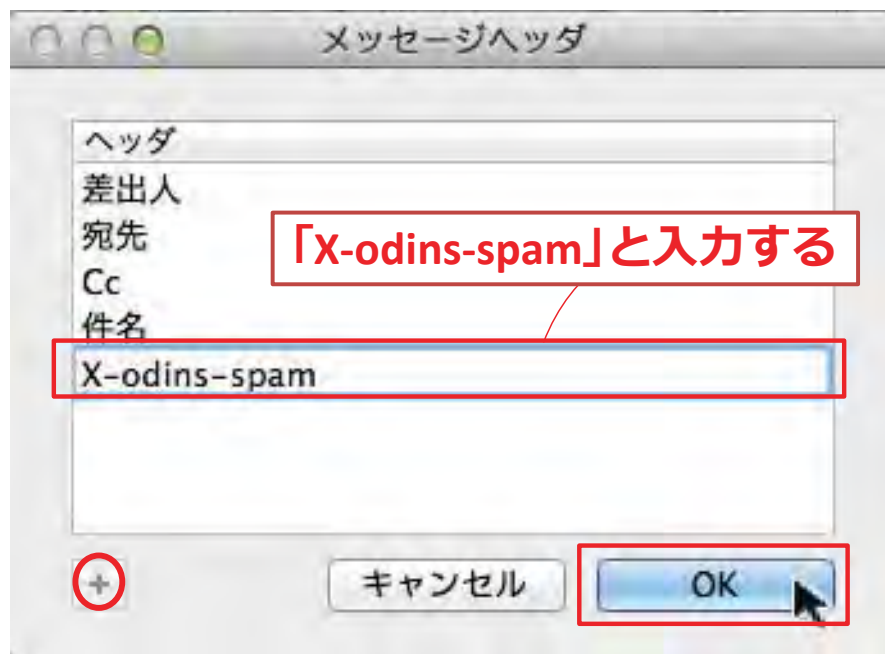
- 「差出人」を選択後「ヘッダリストを編集...」を選択します。





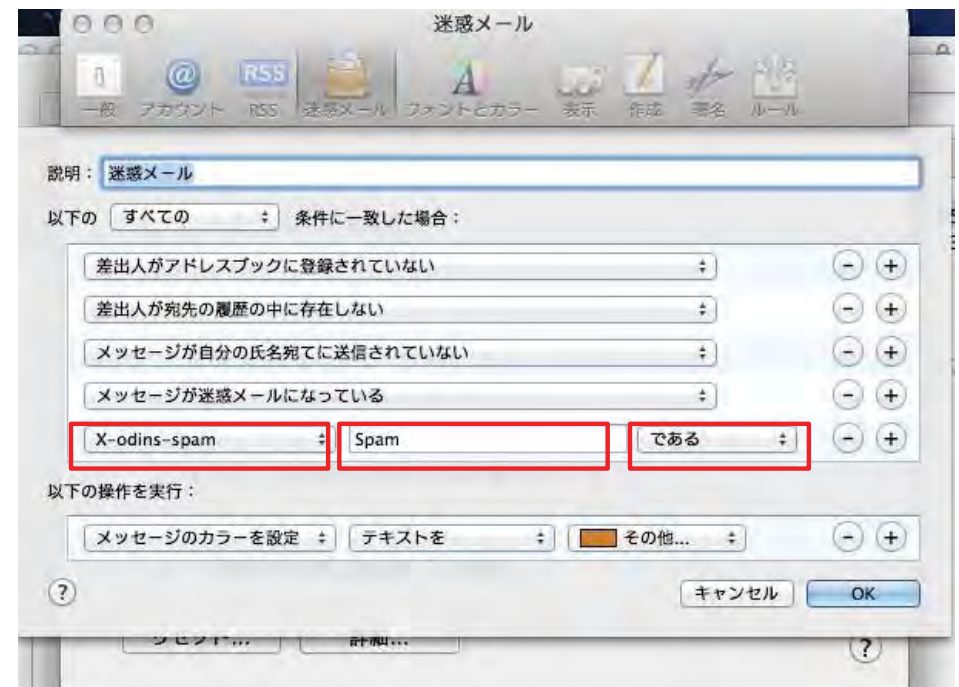
## Mail設定(5/8)

- 「+」ボタンをクリックし、入力項目を増やします。
- 入力項目に「X-odins-spam」と入力し「OK」を選択します。



## Mail設定(6/8)

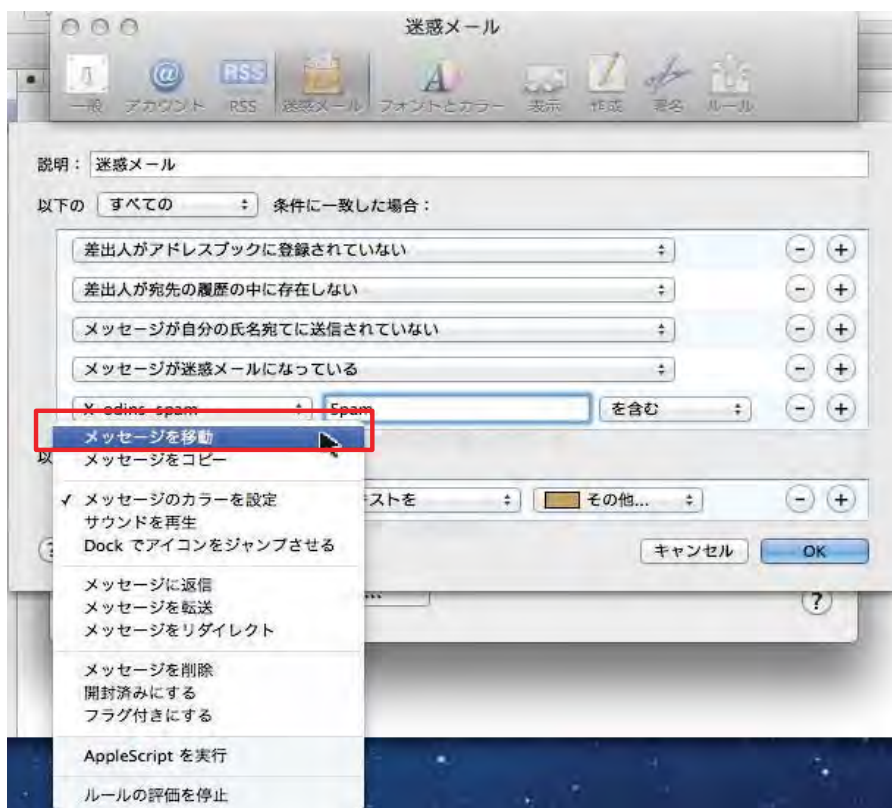
- 以下画面の通り、「X-odins-spam」「Spam」「である」をそれぞれ選択します。





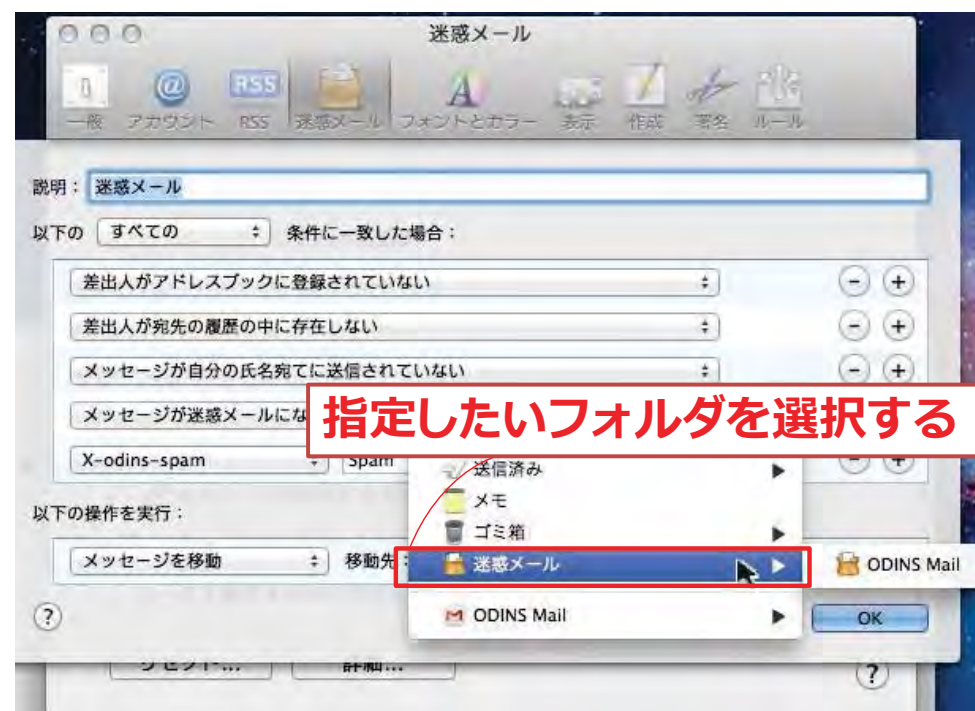
## Mail設定(7/8)

- 「メッセージのカラーを設定」項目を「メッセージを移動」に変更する。



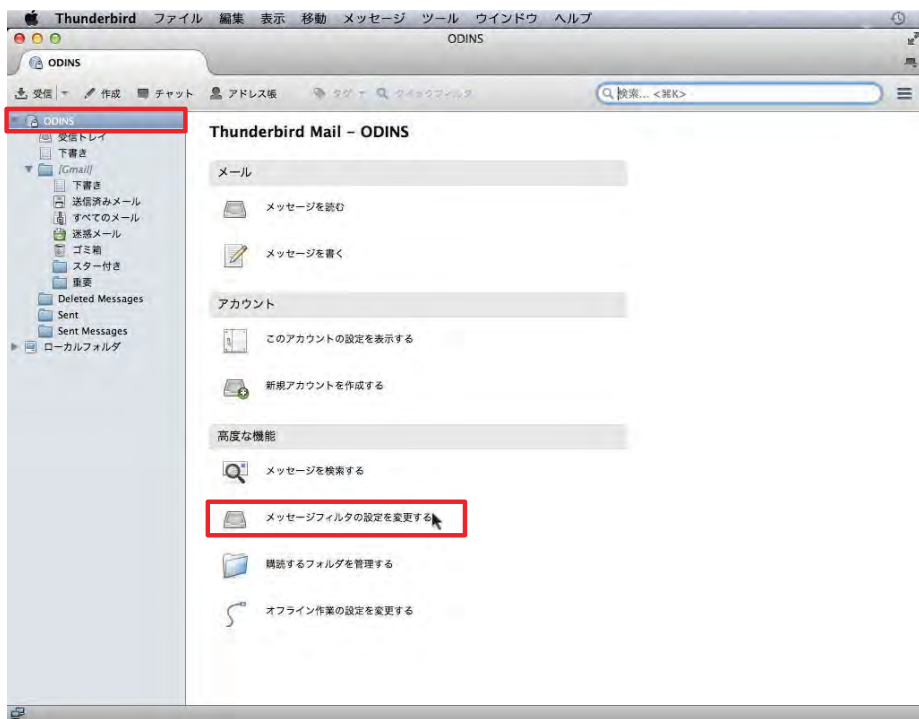
## Mail設定(8/8)

- 移動先を「迷惑メール」など、指定したいフォルダに設定し、「OK」を押し、設定完了となります。



## Thunderbird設定(1/9)

- 「メッセージフィルタの設定を変更する」を選択します。



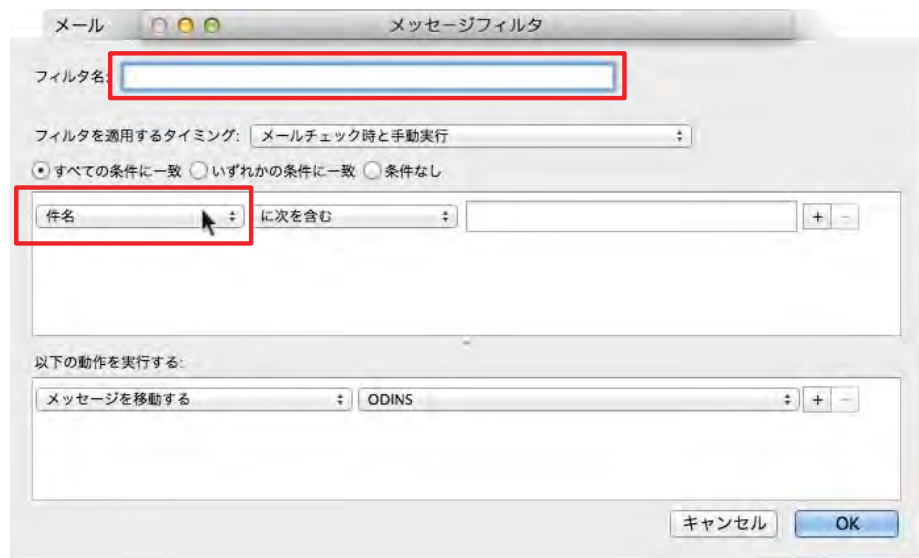
## Thunderbird設定(2/9)

- メッセージフィルタ画面が表示されるので、「新規」ボタンを選択します。



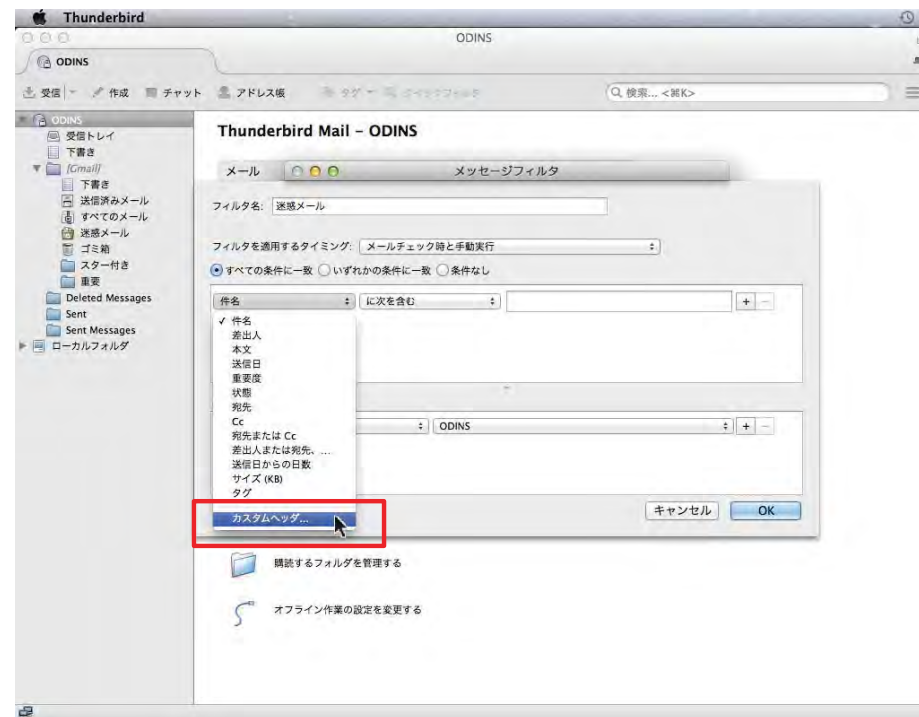
## Thunderbird設定(3/9)

- フィルタ名に任意の文字を入力後、「件名」を選択します。



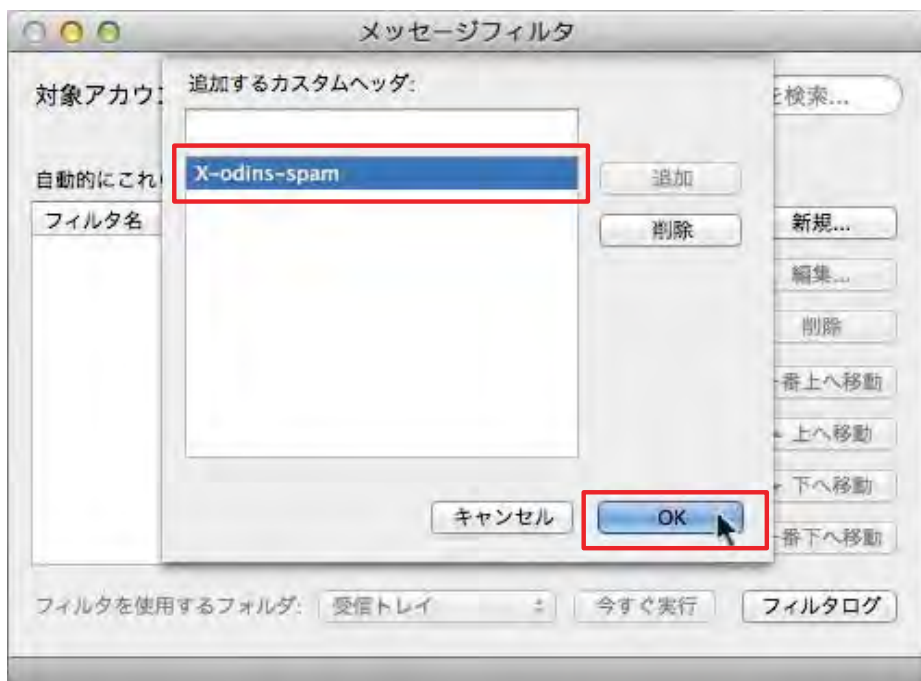
## Thunderbird設定(4/9)

- 「件名」のプルダウンメニューから「カスタムヘッダ」を選択します。



## Thunderbird設定 (5/9)

- 追加するカスタムヘッダの入力欄に「X-odins-spam」と入力し、追加ボタンを選択し、下のようリストに登録されたことを確認後、OKを選択します。



## Thunderbird設定 (6/9)

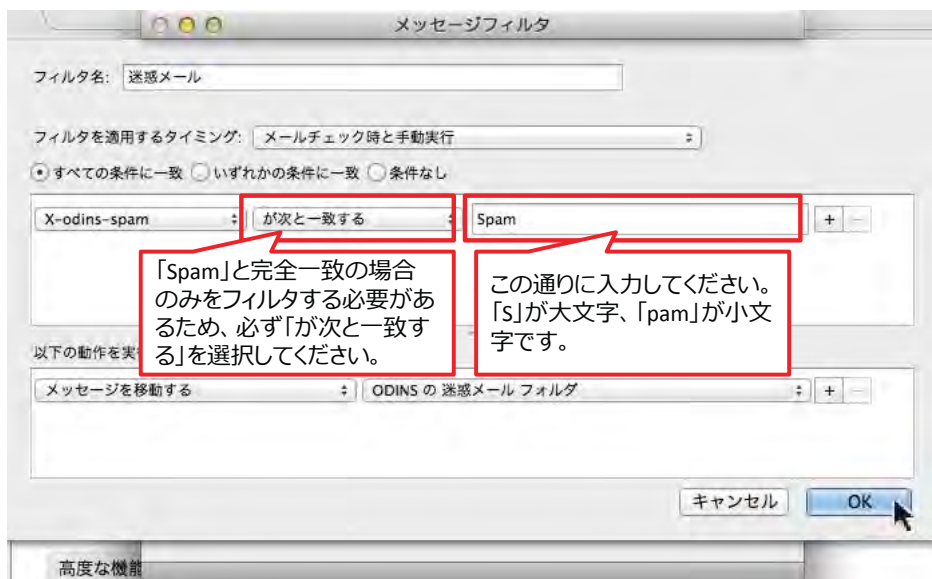
- カスタムヘッダのプルダウンメニューに「X-odins-spam」が表示されますので、選択します。





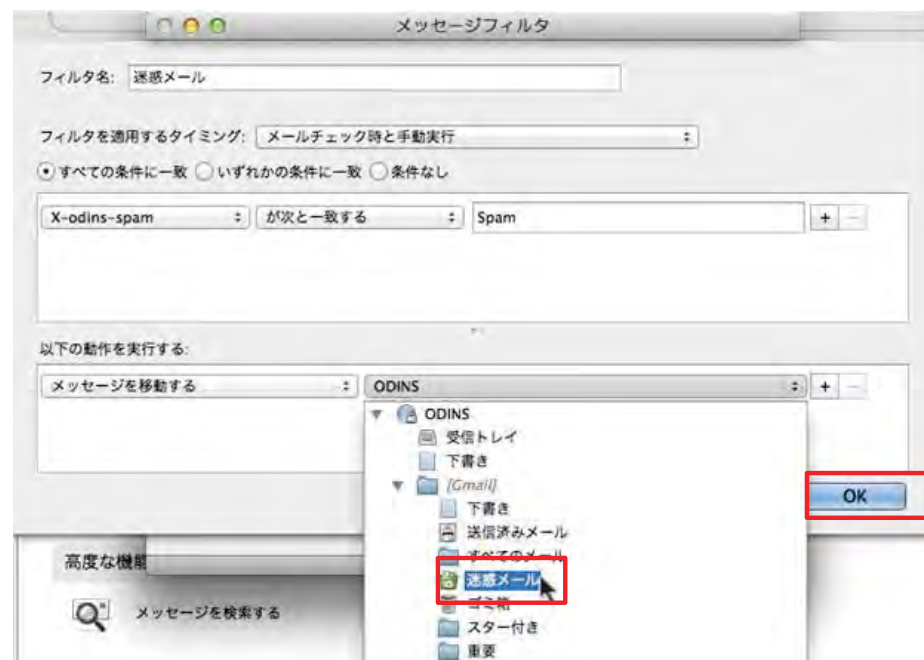
## Thunderbird設定(7/9)

- 以下の通りに入力および選択し、OKを選択します。



## Thunderbird設定(8/9)

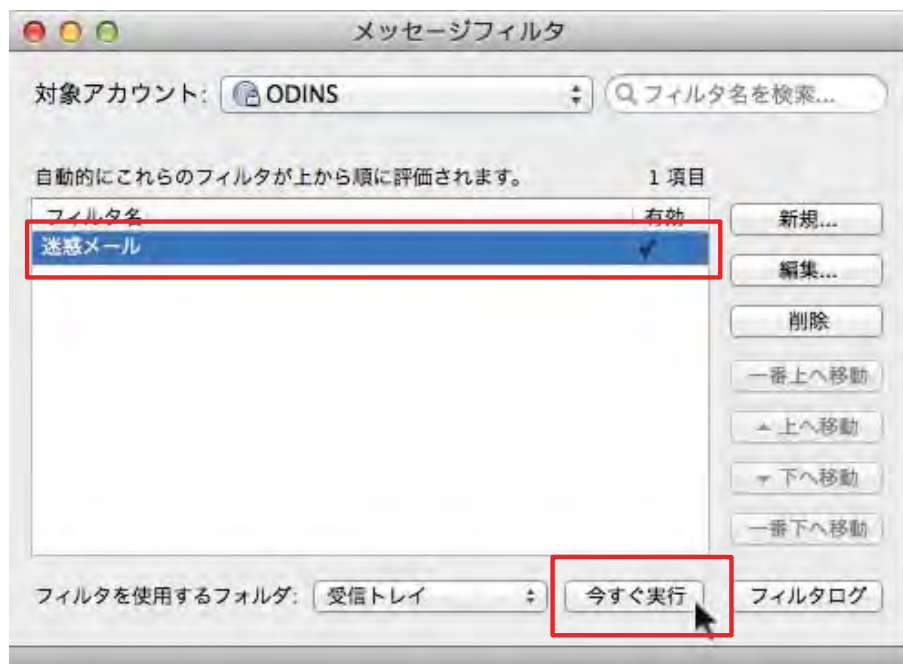
- Spamメールの処理ルールを指定します。以下は、迷惑メールフォルダにメッセージを移動する場合の例を示します。完了後、OKを選択します。





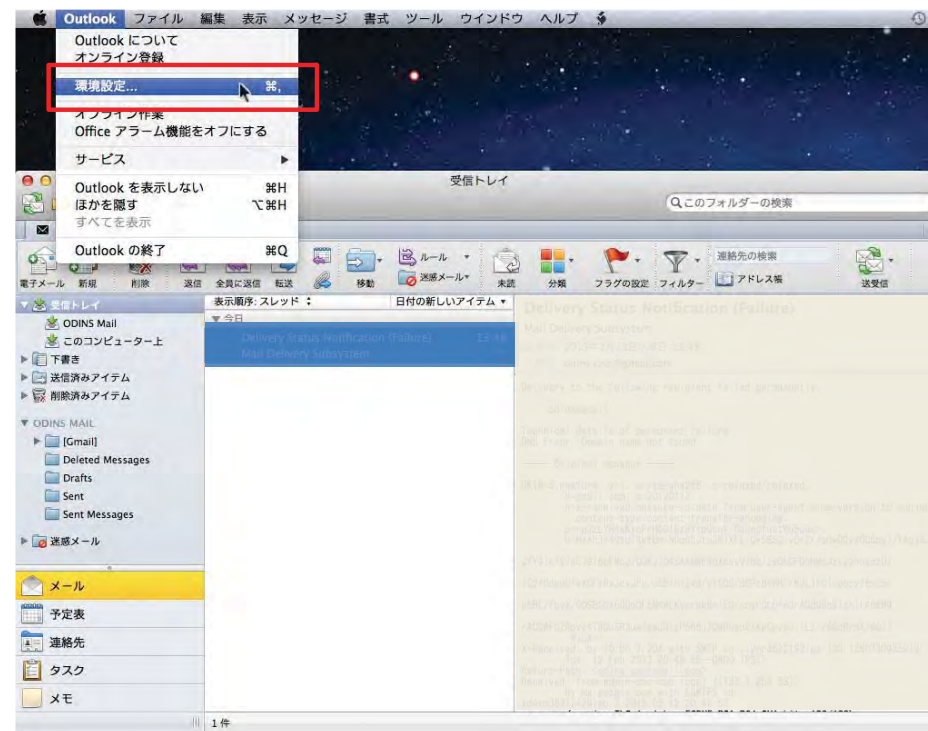
## Thunderbird設定(9/9)

- 「有効」にチェックがあることを確認し、「今すぐ実行」を選択し、設定完了となります。



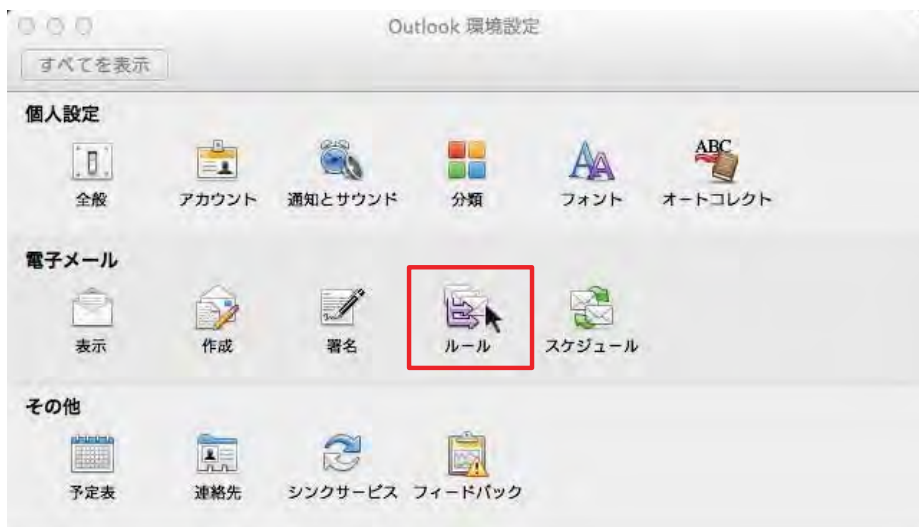
## Outlook設定(1/7)

- 「Outlook」メニューから「環境設定」を選択します。



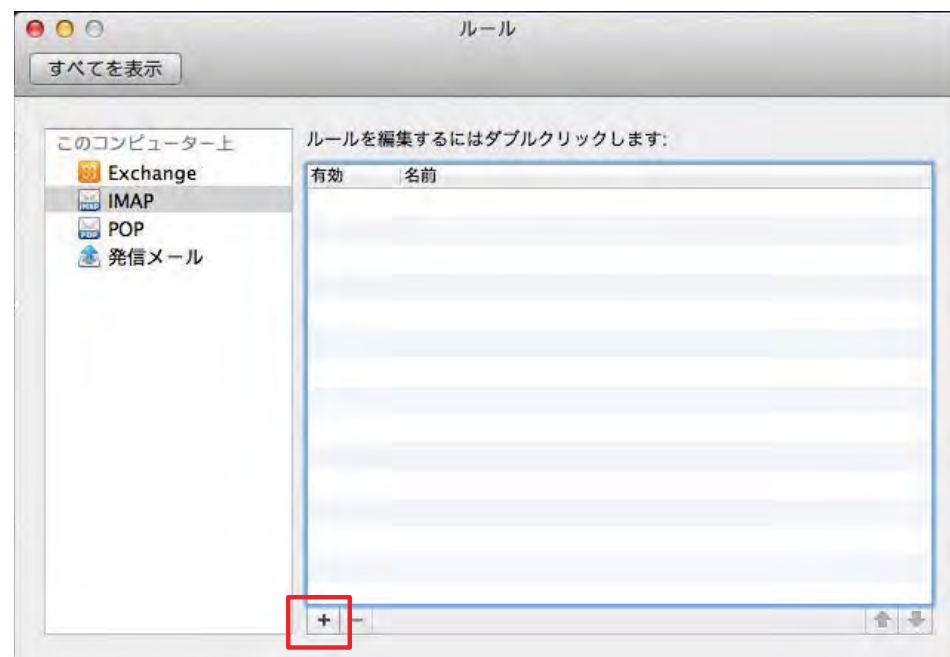
## Outlook設定(2/7)

- 「Outlook 環境設定」画面が表示されますので、「ルール」を選択します。



## Outlook設定(3/7)

- 「+」ボタンをクリックし、フィルタの設定を追加します。



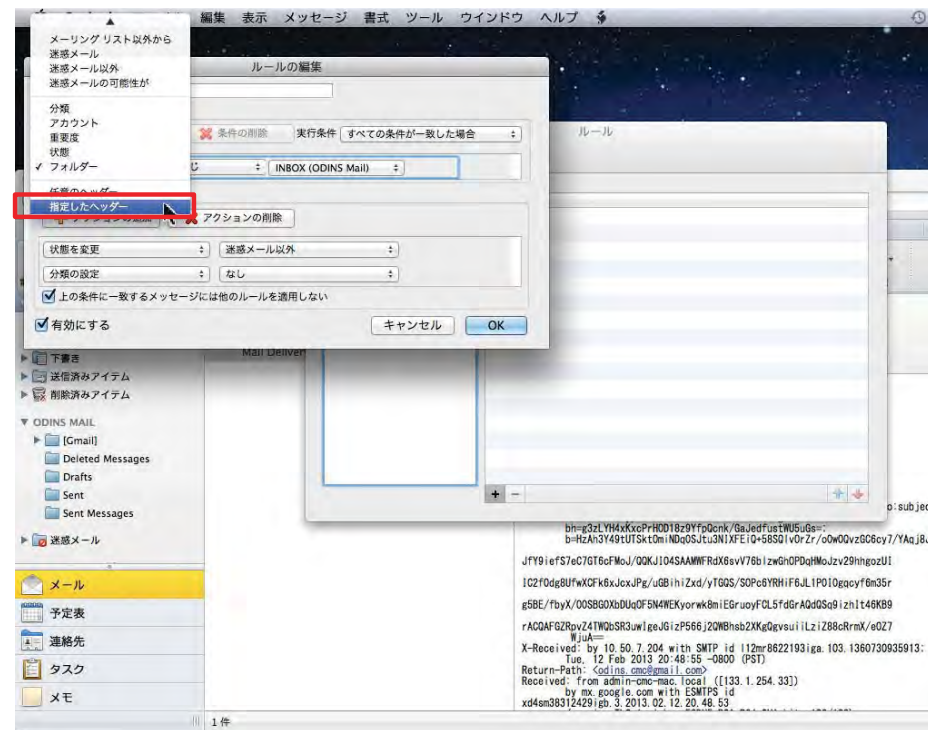
## Outlook設定(4/7)

- ルール名に任意の文字を入力後、「フォルダー」を選択します。



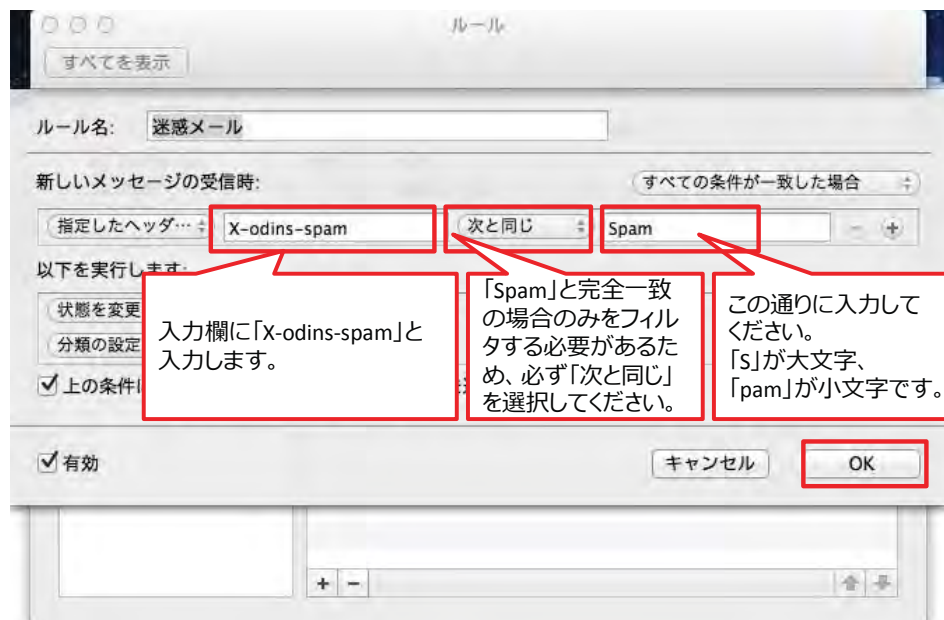
## Outlook設定(5/7)

- 以下のメニューが表示されますので、「指定したヘッダー」を選択します。



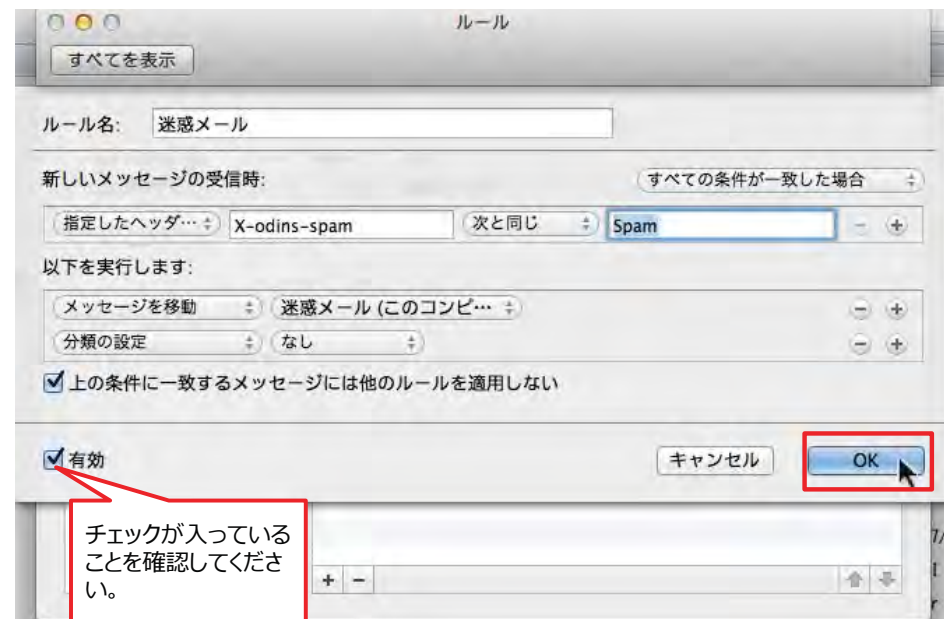
## Out look設定(6/7)

- 以下の通りに入力および選択し、OKを選択します。



## Out look設定(7/7)

- 設定内容確認および「有効」にチェックが入っていることを確認し、OKを選択します。



以上で設定は完了です。